

【平成 30 年度(2018 年度)】

1. 研修会・講演会

① 主催・共催

福井県高次脳機能障害リハビリテーション講習会

開催日	開催場所	内容・演題名	講演者・発表者	参加者数
2018. 7. 14(土)	新田塚ハウス 1 階研修室	講演① 「高次脳機能障害支援センター10年の軌跡と今後の展望」 講演② 「子どもの高次脳機能障害 家族が思う支援のあり方」 講演③ 「小児の高次脳機能障害支援について」	講演① 福井県高次脳機能障害支援センター 支援コーディネーター 福井総合クリニック 作業療法士 中島裕也 講演② ハイリハキッズ 代表 中村 千穂 氏 講演③ 帝京平成大学大学院 臨床心理学研究科 中島 恵子 教授 座長 福井県高次脳機能障害支援センター センター長 福井総合病院 リハビリ科部長 小林康孝	80 名

高次脳機能障害セミナー

開催日	開催場所	内容・演題名	講演者・発表者	参加者数
2018. 9. 22(土)	福井県自治会館 多目的ホール	一般演題 『左右の脳機能の分離～脳梁離断症候群～』 特別講演 『高次脳機能障害の臨床～社会的行動障害を中心に～』	福井医療短期大学 リハビリテーション学科 言語聴覚専攻 助教 高橋 宜弘 京都大学大学院 医学研究科 脳病態生理学講座 (精神医学) 村井 俊哉 教授 座長 福井県高次脳機能障害支援センター センター長 福井総合病院 リハビリ科部長 小林康孝	80 名

高次脳機能障害基礎講座(一般向け)

開催日	開催場所	内容・演題名	講演者・発表者	参加者数
2018.4.5(木)	福井総合病院 2階会議室	「高次脳機能障害の概要と 当事者・家族の会『福笑井』の活動」	大森 温葉	29名
2018.6.7(木)	福井総合病院 2階会議室	「注意障害、記憶障害とその対処法」	山口 奈央	32名
2018.8.2(木)	福井総合病院 2階会議室	「遂行機能障害、社会的行動障害の対処法」	松井 政幸	15名
2018.10.11(木)	福井総合病院 2階会議室	「高次脳機能障害の生活支援～病棟から在宅まで～」	Nsグループ 姉崎咲紀、村中崇哲 、渡邊芽紅	17名
2018.12.6(木)	福井総合病院 2階会議室	「高次脳機能障害～自動車運転について～」	川上 敬士	14名
2019.2.7(木)	福井総合病院 2階会議室	「高次脳機能障害者の就労支援」	谷原 直樹	6名

高次脳機能障害基礎講座(関係者向け)

開催日	開催場所	内容・演題名	講演者・発表者	参加者数
2018.5.13(日)	福井総合クリニック 6階大ホール	「神経心理学的検査の解釈」	富田浩生、杉本志保理 高橋宣弘、大嶋康介 高間千晶	41名
2018.11.18(日)	福井総合クリニック 6階大ホール	「高次脳機能障害に対する長期支援 (急性期～生活期までの流れ)」	中島裕也	27名

②外部からの依頼講演、勉強会

開催日	開催場所	内容・演題名	講演者・発表者
2018.4.18	ふきのとうデイサービスセンター	ふきのとうデイサービスセンター勉強会 「高次脳機能障害への対応方法 はじめてでも大丈夫！明日から使える対応方法と考え方」	中島裕也
2018.5.31	福井障害者職業センター	ジョブコーチ研修 「高次脳機能障害者への就労支援 –ジョブコーチ事例検討–」	中島裕也
2018.7.11	美浜町役場	第2回美浜町ケアマネジャー連絡会 「高次脳機能障害者に対する支援・リハビリの質を上げるアセスメント」	中島裕也
2018.8.4	霞の郷 多目的ホール	障がいのある方の就労を応援するセミナー 「高次脳機能障害支援センターその機能と役割」(シンポジスト)	中島裕也
2018.9.13	ユニー・アイふくい 1階多目的ホール	ふくい障害者雇用推進セミナー 「高次脳機能障害 支援センターの役割と就労支援の実際」	中島裕也
2018.9.26	南条保健福祉センター 2階会議室	南越前町訪問介護職員内部研修会 「高次脳機能障害への対応方法 はじめてでも大丈夫！明日から使える対応方法と考え方」	中島裕也

2018. 10. 27	舞鶴赤十字病院 1階講堂	第 21 回脳外傷・高次脳機能障害リハビリテーション講習会 「支援を普及させるためには -10 年後、各地域単位で支援ができる体制を目指して-	中島裕也
2018. 11. 28	ユニー・アイふくい 多目的ホール	平成 30 年度強度行動障害支援者養成研修 「高次脳機能障害 障害理解と支援センターの機能」	中島裕也
2019. 3. 25	春山合同庁舎 14 階会議室	福井労働局 新任障害者業務担当職員研修 「高次脳機能障害 支援センターの役割と就労支援の実際」	中島裕也

3. 講習会・学会等への参加

①発表・座長

開催日	開催場所	学会名・演題名	○発表者・共同演者 座長
2018. 6. 22～23	富山県民会館	第 19 回日本言語聴覚学会 一般演題（口演）失語症基礎研究	河村民平（座長）
2018. 6. 22～23	富山県民会館 富山国際会議場	第 19 回日本言語聴覚学会 「言語刺激を与えながら反復経頭蓋磁気刺激（rTMS）を実施した慢性期軽度失語症例の治療効果について」	○河村民平、高橋宣弘、吉田優加、小林康孝
		「右視床梗塞後に交叉性失語症状を呈した 1 例」	○高橋宣弘、河村民平、能登谷晶子、外山稔、佐藤万美子
2018. 6. 28～7. 1	福岡国際会議場 福岡サンパレス	第 55 回日本リハビリテーション医学会学術集会	小林康孝（座長）
2018. 6. 28～7. 1	福岡国際会議場 福岡サンパレス	第 55 回日本リハビリテーション医学会学術集会 「支援の均霑化（きんてんか）を目指して -福井県における高次脳機能障害者支援の実態把握と今後の展望-	○中島裕也、小林康孝
2018. 9. 7～9. 9	名古屋国際会議場	第 52 回日本作業療法学会 「就労支援における気づきの階層モデル活用の意義」	○中島裕也、川端香、小林康孝
2019. 3. 21	福井医療大学	第 12 回新田塚医療福祉センターリハ・ケア研究会 「日本語版 SRSI を用いた脳損傷者の気づきに対する評価と臨床的応用」	○中島裕也、川端香、杉本志保理、小林康孝

②論文発表

発行日	雑誌名	題名	著者	ページ
2018	Case Reports in Neurology Vol. 10, No. 2	Impairments in the Comprehension of Indoor Object/Body Part Words and Family Relationships in a Patient with Aphasia due to Cerebral Infarction of the Left Parietal and Temporal Lobes	○Nobuhiro Takahashi, Mimpei Kawamura, Yasutaka Kobayashi	p181-192
2018	Case Reports in Neurology Vol. 10, No. 2,	A case of non-alcoholic Marchiafava-Bignami disease with left-right differential agraphia of Chinese characters	○Nobuhiro Takahashi, Mimpei Kawamura, Yasutaka Kobayashi	p232-241

2018	福井医療科学雑誌	高次脳機能障害における支援の均霑化（きんてんか）を目指して－福井県の支援実態把握と今後の展望－	○中島裕也、小林康孝	P28-32
------	----------	---	------------	--------

③参加・受講

開催日	開催場所	講習会	参加者
2018. 8. 25	石川県リハビリテーションセンター	平成 30 年度高次脳機能障害専門職研修会	小林康孝、中島裕也、杉本志保理、谷原直樹、大森温葉
2018. 10. 19 ~ 10. 20	じばさん三重 四日市市文化会館	高次脳機能障害支援コーディネーター研修 日本脳外傷友の会第 18 回全国大会 2018in 三重	中島裕也、大森温葉
2018. 11. 17	仁愛大学	福井県臨床心理士会全体研修会 「神経心理学的検査（WAIS-III）の解釈」	大森温葉